

DI 委員会トピックス

日本 POS 医療学会について

ファーマシューティカルケアを効率的に行うためのツールに、POS (Problem Oriented System ; 問題志向型システム) があるのを御存じの方も多いと思います。ただ、実際の薬剤管理指導業務に POS を導入しようと思うとなかなかうまくいかないという方も多いのではないのでしょうか。

そういう方には、POS 医療学会 ②の学術大会に参加されることをお勧めいたします。POS 医療学会の学術大会はワークショップが充実しており、初心者の方でも POS の基礎を学ぶことができます。参考までに、昨年および今年開催された学術大会で行われたワークショップの内容を示します。

第 31 回日本 POS 医療学会学術大会 (2009.3 京都)

ワークショップ I : POS 入門

ワークショップ II : IT 時代の POS

ワークショップ III : 薬剤師のための POS の基礎

ワークショップ IV : POS 医療認定士のために

ワークショップ V : みんなの力で解決しよう！ POS 看護記録、看護診断の問題点

第 32 回日本 POS 医療学会学術大会 (2010.3 東京)

ワークショップ I : POS 入門

ワークショップ II : 薬剤師のための POS—薬学的ケア記録の基礎と実践—

ワークショップ III : POS 医療認定士のために

ワークショップ IV : チーム医療における診療記録の電子化と POS ～診療情報管理士の視点で～

POS 医療学会の学術大会は看護師の参加者が多いですが、上記に示すように薬剤師向けのワークショップも開催されております。また POS 医療学会では認定士制度も設けられており、既定の単位を取得し試験に合格すれば、「POS 医療認定士」の資格を得ることもできます。

病院機能評価でも質の高い診療記録の記載が求められており、今後の医療において POS の概念がますます重要になってくると思います。POS の導入がうまくいかず悩んでいる方は、一度学会のワークショップに参加されてみてはいかがでしょうか。

参考文献

1) 永田将司：初心者のための POS (1) および (2)

http://www.eisai.jp/medical/region/phar/hospha/2010_1/index.html

http://www.eisai.jp/medical/region/phar/hospha/2010_2/index.html

2) 日本 POS 医療学会ホームページ <http://www.pos.gr.jp/>